

# 参考

地域経済循環創造事業交付金（ローカル10,000） 交付決定事業一覧（1月10日受付分）

（単位：千円）

団体名		事業名	交付予定額	融資予定額	金融機関	地域課題	事業概要	新規性・モデル性・公益性
1	長野県 長野市	長野市中山間地域でのワイナリー建設・ワインブドウ園造園事業	50,000  （国費 25,000 地方費 25,000）	100,000	八十二銀行	長野市内は全面積の3/4が中山間地域となっており、人口減、少子高齢化が進行し、耕作放棄地が増加していることが長年の課題となっている。	長野市の中山間地域を代表する篠ノ井有旅で、耕作放棄地にワイナリーとワインブドウ園を建設、造園し、市内で初めてとなるワイン醸造所を整備する。これにより、市内でワインブドウの栽培・醸造から販売まで完結する体制が構築でき、完全なNAGANO WINEとしてGI長野認定を持つ世界基準のワインを製造が可能となる。地域の観光地域づくり、世界への販売を行うことで中山間地域振興のモデルケースを実現する。	地域資源である耕作放棄地や遊休農地といった眠っていた地域資源を活用し、これまで原材料を他町村のワイナリーに委託醸造するしかなかった市内産ワインブドウを市内で加工生産し、付加価値を高めて販売することが可能となる。 本事業は市内のブドウ栽培農家と東京で国内外で多数の飲食店、洋菓子製造・販売店等を展開する会社と共同出資による企業であるが、地方の一次産業（農家）と東京の三次産業（会社）が組んで、それぞれに不足する部分を補完することで質の高い地域産品を作るだけでなく、都心や世界相手に丁寧に価値を伝えることができる。
2	奈良県 宇陀市	「郷」－室生 国際文化・観光・産業・医療交流の拠点推進事業	25,000  （国費 16,666 地方費 8,334）	25,000	南都銀行	地域の観光名所である室生寺の近くの和食の名店が閉鎖し、長年遊休施設となっており、施設の有効活用が課題となっていた。また、地域には宿泊施設が1カ所しかないほか、観光客が利用できる飲食施設や土産物店も少なく、訪れた方々へのおもてなしが不十分であり、観光消費への結びつきが課題となっていた。	室生地域周辺の観光資源を活用しながら、「国内及びインバウンド需要に対応した」快適な宿泊・テレワーク・交流施設を提供し、室生地元の住民と色々な交流・体験ができる新たな事業をスタートする。また、近隣の医療施設であるグランソール奈良と連携し、医療ツーリズムを実現し、地域の新たな観光の目玉として観光事業を展開する。	医療ツーリズム「訪日再生医療・健康ツアー」の促進により、医療観光モデルを全国に発信することで新型コロナウイルス感染拡大において落ち込んだインバウンドの対策として、観光のコンテンツ、日本医療の精度の高さを周知する。

3	島根県	浜田市	パティシエが創る地域の笑顔	7,000	7,000	日本海信用金庫	人口減少・若者（担い手）不足・地域経済の停滞・農地の荒廃、コミュニティの希薄化といった地域課題のほか、地域の新たな特産品として研究している「たかきび」の販路の確保、新型コロナウイルスの影響による交流人口の減少が課題となっている。	いちごやぶどうを栽培する観光農園ベリーネのカフェスペース内の遊休区画を洋菓子製造施設に改修し、独立志向の若者（パティシエ）を過疎地域で受け入れて開業をバックアップする。パティシエの作るスイーツはたかきび、有精卵、旬の果物等の地域の特産品を使用し、地域資源を加工販売する6次産業化を行い地域循環型ビジネスの創及び交流人口の増加を図る。	従来、観光農園内で完結していた事業を、域外への商品販売等を通じて、外貨獲得に繋がる地域経済循環に拡大していくことが可能となる。また、1ターン菓子職人が出店し魅力的な商品を開発することで、地域のイメージアップに繋がるとともに、住民等が料理教室などを通して地域特産品の新たな活用方法を学び消費に繋がる。
---	-----	-----	---------------	-------	-------	---------	--	--	---

国費 4,666  
 地方費 2,334

国費 46,332  
 地方費 35,668